

令和3年2月19日



担当課	文化振興課 博物館
担当者	前田・泉
電話	(073) 423-0003
内線	

リビングヒストリー促進事業

ふくげん ひけしいしょう てんじ 復元された江戸時代の火消衣装の展示

和歌山市では、令和元年度から文化庁の補助事業であるLiving History(生きた歴史体感プログラム)促進事業を活用し、和歌山城を舞台に江戸時代の紀州藩の家臣や奉公人が働く様子の再現を行っています。和歌山市立博物館では、本事業の一環として、紀州徳川家の歴史書である『南紀徳川史』に基づき再現した江戸時代の火消(消防)の衣装を、令和3年3月末までエントランスホールにて展示しています。皆さまのご来館をお待ちしております。

- 会 期 2021年3月28日(日)まで展示中
休館日:月曜日・祝日の翌日
開館時間:9時~17時(ただし入館は16時30分まで)
- 入 館 料 エントランスホールのみ利用は無料です。
- 場 所 和歌山市立博物館 1階 エントランスホール
〒640-8222 和歌山市湊本町3-2
市民会館となり・南海電鉄和歌山市駅から徒歩5分
TEL:073-423-0003 FAX:073-432-9040



展示衣装は本格的!



でぞめしき
出初式での様子



① ^{ききてものがしら}先手物頭は、普段は町の警護を行い、火事の際には馬に乗って火消の指揮をしました。

② ^{わかとう}若党や ^{ちゅうげん}中間は武士に仕えて様々な雑務につき、火消の際も活躍しました。